

アシダミノコッカス・ファーメンタンス由来のD-2-ヒドロキシグルタル酸デヒドロゲナーゼ、組換え品

Cat. No. NATE-1660

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 D-2-ヒドロキシグルタル酸（D2HG）レベルは、代謝疾患や急性骨髄性白血病などのさまざまな癌で有意に増加します。研究によると、D2HGの排出はIDH（イソクエン酸脱水素酵素）の異に関連するバイオマーカーアッセイとして機能します。D2HGDHは特別なNAD依存性酵素であり、D2HGと特異的に反応し、D2HGを α -ケトグルタル酸に変換します。D2HGDHは、バイオマーカーアッセイ中にD2HGとL-2-ヒドロキシグルタル酸（L2HG）の2つの代謝物を区別するための重要な酵素です。

別名 D-2-ヒドロキシグルタル酸脱水素酵素; D2HGDH; D2HGD

製品情報

種	アシダミノコッカス・ファーメンタンス
由来	E. coli
形態	添加物なしでpH 8の50mM Trisにて凍結乾燥。
EC番号	EC 1.1.99.39
分子量	39 kDa
純度	> SDS-PAGEによる99%
活性	> 90,000 mU/mg
単位定義	1単位は、pH 8、37°Cで1分間に1.0 μ moleのNAD ⁺ をNADHに還元する酵素の量です。

使用法とパッケージング

再構成 バイアルを開ける前に遠心分離してください。水に再構成し、濃度を0.1-5 mg/mlにします。この溶液は他の水性バッファーに希釈でき、将来の使用のために-20°Cで保存できます。

保管・発送情報

保存方法 4°Cで最大2週間保存できます。長期保存の場合は、分注して-20°Cで保存してください。繰り返しの凍結と解凍のサイクルを避けてください。